



# 兵庫支部NEWS H22年 8月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tn078-792-6130)

ホームページ http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 平成22年度運営方針発表 安徳新体制下、初の役員会開催

7月3日(土)開催の第24回北九州市立大学同窓会兵庫支部総会に於いて、第6代目の支部長として、安徳信義氏(44商)が承認されて、早速新体制下の役員会が招集された。

7月18日(日)午後1時から、兵庫勤労市民センターにおいて、新役員18名のうち6名が出席、他に



(役員会風景)

事務局担当の二宮氏相談役の大村・名越両名の3名、併せて9名により会議が開催された。

山田副支部長兼幹事長が進行役となり「支部規約では定数に関する規定はなく、出席役員数は6名だが会は成立する」と宣言し、配布されたレジュメに従って会議が進められた。

### 1) 新体制方針について

支部長から「平成22年度運営方針」のプリントが配布され、支部総会席上でも「新体制を運営するに当たって」と発表された内容の再確認。

兵庫支部の存続の為、会員724名全員に喜ばれる為「あなたに揉ってほしい」=あなたに語ってほしい「あなたに呼び掛けたい」=あなたに呼び掛け隊呼び掛け資料として全役員に、各自の卒年及び前後2年分、計5年分の支部会員名簿を配布済み

### 2) 第24回支部総会・懇親会について

\* 総会パンフのミスプリントが多過ぎた。名前、学年学科などの間違いは注意すべき。

\* 新役員紹介を自己紹介形式とした為、時間が長くなり過ぎた。名前の読み上げだけで良い。

\* 三金会は兵庫支部活動の根幹であり、開催日・参加人数も報告すべき。また例会予定日も記載すべき。

\* 落語の時間が長過ぎた為談笑・交流の時間が少なくなった。

\* 支部総会・懇親会の収支はトントン  
収入381,000円(会費341,000+本部助成金40,001)  
支出381,228円

なお、写真代・送付料など別途かかる予定

### 3) 今年度の活動計画について

\* 10月に秋の三金ゴルフを予定し、春と同様関西支部との合同開催となる。関西支部の要望で合同開催が続く予定。

\* 10月23日(土)評議会、10月24日(日)総会・懇親会に安徳支部長出席予定。同会チケット4枚が支部に割り当て(@¥5000)うち2枚は支部長及び功労賞被表彰者が使用予定。残り2枚は希望者があれば支部負担で配布する、但し交通費は自己負担。

\* 本部総会パンフに広告出稿の件、従来通り1/2ページで1万5千円にて出稿。原稿は安徳支部長担当。

## 功労賞に前原賢作氏(40商)を推薦

7月18日開催の役員会に於いて、同窓会活動功労賞に前原賢作氏(40商)を推薦することになった。同窓会本部役員会の承認を得られれば、10月の本部総会席上において表彰される。



前原氏は平成6年に支部総会に初参加し、その後三金ゴルフ、囲碁の会、

(前原賢作氏) 歩こう会など兵庫支部行事に積極的に参加され、昨年12月の歩こう会百回記念の讃岐うどんバスツアーではレンタルバスを運転し、大変お世話になった。

平成16年6月に幹事に就任し、平成22年7月までの3期6年間兵庫支部の為に尽力をいただいた。

\* 「平成の会」復活を目指し、支部の支援方法について世話役の佐藤幹事と相談する

\* 「スマレ会」(女性の会)を立ち上げたい。本部及び関西支部の助言を得て、5人位の準備会計画。

\* 12月の忘年会の企画・準備などは組織部門の役員に一任する。

### 5) 役割分担について

支部長から部門別の役割表、各役員割り振り表が配布されたが、欠席役員が多く当事者の同意が得られぬ為、次の機会に協議するが、割り振りは下記の通り

『幹事長部門』山田副支部長兼幹事長  
『事務局部門』二宮事務局(中村、浜田、澤田)  
『広報・情報部門』名越相談役・二宮事務局(??)  
『組織部門』(福永、高山、牛丸、小野、三宅)  
「平成の会」(佐藤、安部)  
「スマレ会」(牛丸真寿美)  
「教師の会」(浜田)

『会計部門』松山副支部長兼会計、太田会計

### 6) その他

\* 8月1日予定の和歌山支部設立総会に出席要請あり支部長は出席せず、個人的に出席予定の永翁副支部長に、支部長代理として出席を要望。会費支部負担交通費は自己負担。祝電を打電する。

\* 支部総会案内状拒否の4名を本部に連絡し送付停止を依頼する。



損害保険・医療保険・がん保険  
の総合保険代理店

安心の発信基地

## 大村保険サービス

代表 大村 実良  
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316



**支部運営協力金ご協賛者(追加)**

支部運営協力金の追加送金がありましたので下記にご芳名を掲載させていただきます。これで71名、72,000円となりました。ご協賛頂いた皆様には兵庫支部NEWS 7月号(支部総会記事掲載)を送らせて頂きました。  
米田幹生(59 法律) 尾崎和美(51 中国)  
高谷健太郎(H13 経営情報)

**「北九州市立大学改革物語」(新刊書)のご紹介**

著者 北九州市立大学学長 矢田俊文

この程田村允雄同窓会会長から各支部長宛に送られてきた文書(一部)を紹介します。

母校北九州市立大学は2005年5月に公立大学法人になり、広範にわたる改革目標を掲げた中期計画(第2期/05~10年度)を推進し、全国の大学で「地域貢献度日本一」(09年)にランキングされるなど、全国的に注目される成果を積み上げています。

こうした中で、改革の推進役として奮闘してこられた矢田俊文学長(公立大学協会会長)が、この間の歩みを執筆・集大成した「北九州市立大学改革物語」を、この度刊行されました。

内容は、改革がもたらした成果を、図表の取り込みなど可能な限り分かりやすく網羅したものになっています。

成果の特徴の幾つかを小見出し風に挙げれば「受験者数のV字型回復」「留年生の40%減」「教員40名増加・女性教員倍増」「教養教育の再生」「地域創生学群の新設」「ビジネス・スクールの設置」「カエレクトロクス・大学院コースの開設」…などです。書名のサブタイトルに「地域主義の時代をリードする」と記されているように、急ピッチで大胆な改革を行い、地域と共に生き、地域の発展に寄与する北九州市立大学の頼もしい姿が描かれています。(中略)一昔前の卒年会員の多くは、「いまの母校」の素顔やバイタリティ、高い社会的評価などを必ずしも熟知していないのも事実でしょう。

過日の本部役員会では、同窓会活動にとって有益な「資料」であるとの認識に基づき、自らの活動に活用する為、役員全員が自費で購入する事にしました。前述した観点から会員の皆様にも有料頒布(購入)をお願いする事を決めました。

購入希望者は、下記ご参照ください。

発注先:北九州市立大学同窓会

〒802-0841北九州市小倉南区北方4-2-1

Tel.093-961-4719 Fax.093-963-5837

E-mail:jimukyoku@kitakyu-dousoukai.com

価 格:一冊2,000円(税込)+送料160円=2,160円

(定価2,310円税込)

振込先:福岡銀行守恒支店 普通 32171

北九州市立大学同窓会

(キキョウシユウシツクガ'イ'ク'ウツカイ)

会長 田村允雄(イイヨウ タムラ ノブオ)

申込者は、購入冊数、郵便番号、住所、氏名、電話番号、振込予定日、振込金額をFAX、電話又は電子メールでご連絡下さい。

**秋の「三金ゴルフ」日程決まる****10/13(水)於六甲国際GC、関西支部と合同で**

春に続いて、秋の「三金ゴルフ」も関西支部との合同で開催される。今回は今年6月サントリーレディースオープンが開催された「六甲国際ゴルフ倶楽部」西コースで開催される。西コースは標高も高くレストハウスからは明石海峡大橋の橋脚や明石海峡を望むことができるロケーション、とHPで紹介されている。

開催要領は下記の通り。

記

**第33回三金ゴルフ会**

(兵庫支部・関西支部合同ゴルフコンペ)

開催月日:平成22年10月13日(水)

開催場所:六甲国際ゴルフ倶楽部 西コース 6組  
〒651-1263

神戸市北区山田町西下字押部道15番地  
Tel.078-581-2331 Fax.078-581-5991

(箕谷ICから5.7km、約10分)

神戸西ICから4km、約8分)

競技方式:ダブルペリア

スタート時間

西アウト 1組8:56、2組9:03、3組9:10

西イン 4組8:56、5組9:03、6組9:10

表 彰:従来通り

料 金:12,870円、セルフ、昼食込

参加会費:2,000円

申込締切日:9月27日(月)

申 込 先:松山 仁 三金ゴルフ会長

Tel.078-232-1877(社)078-791-3327(宅)

携帯 090-3286-2979

E-mail:j.matsuyama@viking-kobe.co.jp

**新助成金制度制定一同窓会本部**

この程同窓会本部は、支部総会開催時の助成金の改訂及び隣接支部との合同交流会助成金の新設を発表。要旨は下記の通り。

1. 支部総会開設時における隣接支部との合同交流会助成金(新設)

通信費:会員一人当たり 100円

運営費:参加者一人当たり 1,000円

2. 支部総会開設時における若年会員への特別助成金(増額)

\*卒業後10年以内の参加者への運営費助成  
2,000円

現行は卒業後2年以内の参加者に対する運営費助成が5,000円、その他は1,000円であったが、新しく卒業後10年以内の若年会員(2年以内を除く)に対する助成を1,000円から2,000円に増額され、若年会員の参加を促進しようとするものである。これは「ひまわりの会」(女性の会)に対しても適用される。

兵庫支部の場合、従来から卒業後2年以内の参加者は無料として案内しているが、参加者がいないのが実情である。卒業後10年以内の参加者も実績ゼロだ。

若年会員の参加を促す妙案はなく、皆さんの智慧をお借りしたいものである。



**兵庫支部月例会7月「三金会」**

7月16日(金)午後6時から、定例会場の「本館牡丹園」において「三金会」が開催された。2日後に役員会を控えて、支部運営に関する話題は役員会で、と終始雑談・世間話で、口角あわを飛ばす議論もなく、穏やかな雰囲気、食事とビールと紹興酒を楽しんだ。

参加者は安徳信義(44商) 大村実良(33商) 平間正昭(37商) 山本信司(37米英) 名越英昭(37米英) 二宮慶治郎(38米英) 山田紘昭(44商) の7名。



(名越、平間、大村、安徳、山本、二宮、山田)

**熊野街道を歩く ー第2回ー**

**浅香山駅から大鳥神社まで**

読者諸氏は覚えていらっしゃるでしょうか? 昨年9月号で、熊野古道ウォーク番外編として、大阪天満の「八軒家船着場から始まる熊野街道」として堺市の浅香山駅までのウォーキングレポートを!

旅行社による熊野古道ウォーク・ツアー、藤白王子(海南市)から本宮大社までの約146kmを踏破し、今度はガイドブック片手に、熊野街道をたどり、藤白王子まで歩いてみようと思いついた次第。

7月21日(水)11時過ぎ、南海高野線浅香山駅に降り立ち、用意した地図を頼りに歩き始める。カンカン照りの中タオルを頭に載せ帽子で押さえて熱中症予防。浅香山駅から南へどんどん歩くと左手に長く高い塀が続く。少年鑑別所?かなと思いつきながら進むと交差点に



(長く高い塀が続く道)

来た。右手にコンビニが見えるので弁当調達の為立ち寄り店員さんに尋ねると、どうやら目的地を通り過ぎてしまっていた。少年鑑別所と思ったのは大阪刑務所で、その手前の信号で右折せよとガイドブックでは示している。地図頼りのウォークではこういう事がしばしば起こるので、先が思いやられる。引き返すような形で最初の目的地、境王子跡までやってきた。明確な痕跡は無いが、この王子ヶ飢公園付近が境王子跡と比定と説明されている。再び南下して10分



(境王子跡碑)

ほどで方違神社だ。崇神天皇の勅願により創建と伝えられていると言うから紀元前50年位の古い神社で、摂津・河内・和泉の三国の境に位置し、方角の無い聖地と考えられ、古来より方災除けの神として参拝者が絶えないという。方向音痴の人にもご利益があるのかなあ?

三国丘高校の横(東側)を通過し南下して行くと左手に史蹟三国山遍照光院向泉寺開伽井跡(左)がある。王子、方違神社などの祭祀用水に用いられたとのこと。

更に南下して三叉路に出たところに「竹内街道」の道標があり、角には左竹内街道、右西高野街道と示されている。西高野街道は堺市大小路から河内長野へ伸び、そこで中・東高野街道と合流し、竹内街道はここで分岐して葛城迄続く道であり、日本最古の官道ということだ。

ここで右折と左折を間違ったのか、方向が判らなくなり、人に尋ねながら兎も角仁徳陵までやってきた。

正面まで左回りで1600m、右回りで1250mとある。迷わず右回りとしたが、正面に面し道路を250m位往復する事になり余り得た事にはならなかった。仁徳陵正面で参拝し

帰り際ボランティア?で堺市地図等を配布されている中年のご婦人に捕まる。暑いから水分補給をしっかりと、と言われ丁度これから昼食の予定でビールを飲みますと。駄目です。ビールは小水になって出てしまうので水分補給になりません。ハイクが終わってから飲んで下さい。なんて説教されてしまった。それでもビールは飲んだが、勿論お茶も。

仁徳陵から御陵通を西へ行くと南宗寺があり、徳川家康の墓、千利休一族の墓等がある。右は山内最古の建物「坐雲亭」で徳川秀忠・家光両將軍の御成を記した板額が掛かっている。(上)

ここから石津神社、大鳥神社へ向かう道は熊野街道の道標がしっかり案内してくれる。この道は小栗判官が土車に乗せられ熊野に向った道で「小栗街道」とも呼ばれている。

やがて石津神社に到着。主祭神の一つは八重事代主命(戎神)で、孝昭天皇7年(紀元前469年)に勅願により創建された日本最古の戎神とされている。

すでに3時半を回り、ガイドブックの和泉府中までの18.1km(石津神社参道)を完歩するのは厳しい、またかなり疲れたので、次の大鳥神社辺りが半分位と思われるので、そこから近くのJR鳳駅を利用した帰ることにした。

本日の最終目的地大鳥神社に到着した時は4時半を回っていた。大鳥神社の祭神の一つ日本武尊(ヤマトタケルノミコト)で埼玉県の鷲宮神社と並んで全国の「大鳥信仰」の本社とされているとのこと。



(大鳥神社の鳥居と本殿)



## 歩こう会7月例会

### 池田城跡公園と五月山公園

7月11日(日)午前11時阪急池田駅に集合し、池田市中央部にある五月山公園を訪ねる7月例会は、小雨降る中8人が参加した。参加者は二宮慶治郎(38米英)伊藤互(35商)平間正昭(37商)名越英昭(37米英)安徳信義(44商)松山仁(44商)同夫人、岡本常市(ゲスト)の8名である。

駅前のダイエーで弁当を買い求めて、いざ出発。駅前の通りを歩き始めると、バスがお巡りさんに捕まっている。どうやら駐車違反らしい。同情の声しきり。



(駐車違反?)



そのまま北上してゆくと、前方に低い山(丘?)が見える。それが五月山公園のある一帯との事。(写真左)

宝塚歌劇の創始者小林一三氏の寄贈書等を所蔵している池田文庫、同氏の旧邸を美術館とした逸翁美術館の前を素通りして、池田城跡公園に到着。室町時代から戦国時代にかけて池田周辺を支配していた地方豪族の池田氏の居城跡地を整備した公園で、園内には櫓風展望休憩所や美しい庭園がある。(写真右)



園内を一廻りして、五月山公園方面に向かう。五月山体育館の横を通り抜けると広い車道に出た。右折し少し行くと「緑のセンター」への進入路を示す看板がある所を左に入って行く。



程なく「五月山緑地都市緑化植物園」の看板のある建物の前に来た。これが緑のセンターらしい。建物の前には日除けパラソルが設置されていた。ここで昼食を取ろうと2か所のパラソルを広げて食事を取り始めたが、雨がひどくなるにつれ雨漏りもひどくなり急遽軒下へと移動する。雨模様の中のウォーキングとあって汗の掻き方も少なくビールの味も今一つ。

(緑のセンター前で松山・平間)

昼食後暫く休憩し、緑のセンターを後にして住宅地を少しばかり行き五月山公園案内図がある五月平高原コースへの登り口へとやってきた。



(緑のセンター軒下を借りて昼食)

ここからしばらく



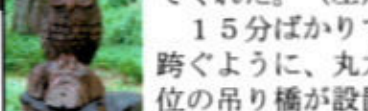
(先ず階段を登って)

上り坂が続くようだ。先ず、かなり急な階段を登って行き、比較的平坦な坂道を登って行き20分位で五月平展望台へと到着した。小雨煙る天候の為、折角の展望台も視界不良



出来ると、傍らの鳥瞰図が示している。視界不良だが暫く眺望を楽しんだ後、さらに10分ばかり登ると、広い駐車場のあるドライブウェイに出た。その向こうに墓地があり、その斜面を登って行くと日の丸展望台があるのだが今回は見送る事にして、今度は「自然とのふれあいコース」の道をたどり下山して行く。(右)

雨にぬれた山道は滑り易く要注意だ。途中木彫りのフクロウが迎えてくれた。(左)



15分ばかりでヘアピンカーブの山道を跨ぐように、丸太をつなぎ合わせた10m位の吊り橋が設置されていた。ゆらゆら揺れるこの橋の上で記念撮影。(右)



山道からドライブウェイに出て暫く行くと愛宕神社があり、参拝する。更に下ると、小高い所に珍しい施設が!ダリウス・サホニウス併結型風力発電装置で出力1kw、照明灯(200W)とトイレ(43W)の電気を供給しているとか。直ぐ下が秀望台で、ここからビッグハープと呼ばれる橋や池田市街が眺望できる。ここから坂道を下り、栄町の商店街を通り抜け、阪急池田駅にゴールしたのは午後3時前。ビールで生気を取り戻し帰路に就く。

歩こう会9月例会 赤目四十八滝散策  
9月12日(日) 10:30 近鉄赤目口駅集合  
参考: 阪神三宮08:21特急→08:43尼崎  
尼崎08:46なんば線普通東花園行→09:14鶴橋  
鶴橋08:17近鉄大阪線急行宇治山田行→10:20赤目口  
運賃: 三宮-赤目口1,380円、鶴橋-赤目口920円  
弁当、飲料水、着替下着、タオル等用意  
日本の滝百選、森林浴の森百選、原生林に包まれた溪流沿いの整備された遊歩道を、千手の滝、骸骨滝、琴滝など20を超える滝を楽しみ最終17時発のバスで帰路参加申込: 二宮慶治郎 Tel&Fax078-851-1875

## 「三金会」「囲碁の会」会場ご案内

### 本館牡丹園

神戸市中央区元町通1丁目11-20

電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

#### 「三金会」

毎月第三金曜日 午後6時～

会費: 3,500円(男性)

2,000円(女性)

#### 「囲碁の会」

毎月第三金曜日 午後3時～

参加費: 無料、ドリンク/500円

